

キャラクター名  
球磨 漱

プレイヤー名

シンドローム	オルクス オルクス	ワークス	レネゲイトビーイングA	カヴァー	作家
オプション		年齢	不明	性別	男
覚醒	感染	衝動	憎悪	初期侵食率	39 %
出自	謎の出生	経験	旅	邂逅	友人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	1	0			1	行動値	6
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	6
精神	2	0	0			2	戦闘移動	11
社会	4	0	0		1	5	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		RC			交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
エンブレム: 貴種の接吻	
思い出の一品: 古臭い本	
コネ: 手配師	
コネ: 要人への貸し	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	消費	消費
Dロイス: 古代種P		N		
都築京香	P 友情	N 無関心		
来栖紫月	P 彼女に似ている	N これはいい玩具候補		
	P	N		
	P	N		
	P 彼女に似ている	N これはいい玩具候補		
	P	N		

最大財産P: 10    残り財産P: 6

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1		常時	至近	自身	自動	RB	
効果: 衝動判定+Lv個 基本侵食値+5								
オリジン: ヒューマン	1	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果: シーン中にエフェクトを使用した判定の達成値+Lv								
支配の領域	5	6	オート	視界	単体	自動		
効果: 対象の判定ダイスをひとつ『1』にする								
絶対支配	5	4	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果: 同時に使用した『支配の領域』は対象の判定ダイスを[Lv+1]個を選んで1にする								
絶望の領域	5	4	セットアップ	視界	シーン(選択)	自動	ピュア	
効果: ラウンド中に対象の行う判定ダイスを-[Lv*2]個								
Dロイス: ルーラー	5	6	セットアップ	視界	シーン(選択)	自動	Dロイス	
効果: ラウンド中に対象の行う判定ダイス-Lv個								
Dロイス: リセット	1	3	オート	至近	自身	自動	Dロイス	
効果: 重圧を受けていても発動可 バッドステータスを回復する								
ジャミング	5	3	オート	視界	単体	自動		
効果: 対象の判定ダイス-Lv個								
仕組まれた幸運	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果: 領域内で意図的に幸運を引き起こすことができる								
不可視の領域	★		メジャー	至近		自動		
効果: [Lv*1000]平方メートルの場所を隠蔽できる								
地獄耳	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果: 領域を広範囲に拡大してその中で起こっていることをすべて見聞きすることができる								
効果:								
効果:								

遙か昔から生きているレネゲイトビーイング、一体いつから存在しているのか誰も知らない。ただ昔から存在していたことだけは確認されていた

紀元前のギリシャ、6世紀のブリテン、10世紀の平安京、20世紀初頭のロンドンなどあらゆる時代や場所で歴史の転換期に姿を現している。その行動故にオーヴァード関連にも明るい歴史研究者はその能力を『予知』や『未来視』ではないかと推測している。

本人が言うには現在の世界が生まれる以前から生きているらしい。それが真実であるかは今のところだれも確認出来ていない。

実際には現在の宇宙の一巡前の世界から生存している元人間。その世界では宇宙に存在する様々なレネゲイトビーイングによってあらゆる不振な事件が起こっていた。彼はその事件を解決して回ることを趣味にしていたただの人間だった。しかしとある事件に巻き込まれとある存在によってレネゲイトビーイングとして覚醒することとなる。以降はその姿のまま生き続け、友人が老いて死ぬ時もその若いままの姿を保っていた。

それからは人里を離れた場所でひっそりと過ごした。幾ばくか時間が過ぎたとき新たな戦争が始まり世界は崩壊の途を辿っていたが死を失ってしまった彼には関係の無い事柄でしかなかった。

そして時は流れて人類は絶滅し、地球は太陽に飲み込まれ、彼はそこで焼かれていた。それからまたしばらく彼は意識を手放した、何万億もの時間が流れたとき彼は地面に寝ていた。そこはかつて本で見た太古の地球と酷似している場所だった。彼はそれからあらゆる場所へ赴きあらゆるものを目にする。

自分の生まれた地球と似たような歴史を辿っていると気づいた彼は歴史的事件のおきそうな場所に前もって赴きそれを眺めることを趣味とした。